



令和2年12月10日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学 医学·病院管理部事務課 課長 浅野 郁一 電話:052-858-7104

名古屋市立大学における病院職員の 新型コロナウイルス感染症患者発生について

令和2年12月9日(水)に判明した遺伝子検査において、名古屋市立大学病院に勤務する医師1名が新型コロナウイルス陽性であることが判明しましたので、ご報告いたします。

記

1 患者

- (1) 概要
 - ・30 歳代、男性(市内在住)、医師
 - ・主な症状:倦怠感、発熱、悪寒、関節痛
 - ※ 新型コロナウイルス感染症患者を担当していない職員で、感染経路は不明です。
- (2) 行動·症状等
 - 12月4日(金)・5日(土) 当院にて勤務
 - 12月6日(日)休暇。午後から倦怠感・発熱・悪寒・関節痛を自覚
 - 12月7日(月)・8日(火)自宅待機
 - 12月9日(水)遺伝子検査の結果が、新型コロナウイルス陽性と判明

2 関係者への遺伝子検査

・当該職員の濃厚接触者に該当する患者1名は、自宅で経過観察中ですが、症状等は 出ておりません。また、濃厚接触者に該当する職員はいませんが、念のため、接触 のあった関係職員全員に対する遺伝子検査を実施し、全員陰性と判明しました。

3 当院の対応

・当院における入院の受け入れ、外来の診察及び救急の受け入れは、通常通り継続いたします。